

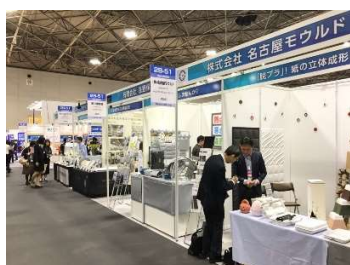
メッセナゴヤ 2019 出展事業成果報告

ビジネスに直結する4日間！ 扶桑町商工会より4社が出展しました！

本年11月6日（水）～9日（土）名古屋金城ふ頭・ポートメッセなごやにて開催された日本最大級の異業種ビジネス展示会「メッセナゴヤ 2019」に、愛知県の認定する経営革新計画の認定事業者である、株式会社名古屋モールド、株式会社セイシンエコーポレーション、有限会社浅野保温、東洋金属株式会社の4社が出展しました。4日間で6万2千人を超える来場者があり、出展した4社は積極的に取引拡大の商談、自社の情報発信、業種・業態の枠を超えた交流を図り、ビジネスチャンスを大きく広げました。

メッセナゴヤ 2019

11/6（水）～9（土）の風景



1.実績報告（令和元年11月30日時点）

4社合計

名刺交換枚数	引合い件数	受注件数 (見込含む)	受注金額 (見込含む)
401	45	16	6,500千円

上記結果より、各項目の1社あたりの平均は、名刺交換枚数100枚、引合い件数11.3件、受注件数（見込含む）4件、受注金額（見込含む）1,625千円であった。この結果から、名刺交換を行った事業者のうち、約10%は具体的な商談となり、そのうちの約40%が実際の受注にまで結びついている。メッセナゴヤ出展から1カ月弱の期間でこれだけの成果があることから、4社とも令和2年以降更なる取引先の拡大、受注増が期待できる。

2.メッセナゴヤ 2019 に出展して感じたメリット

（複数回答可）

売上拡大	情報の収集	知名度向上	取引先拡大	その他
2	2	3	4	0

上記結果より、出展したメリットにおいて、全出展者共通して「取引先拡大」を感じている。これはメッセナゴヤが日本最大級の異業種交流会であるため、従来ターゲットとしてきた業種・地域だけでなく、幅広い分野・地域における需要を新たに開拓・拡大することができたからと考えられる。また、知名度向上においても、当商工会にて事前で開催した「展示会の作り方セミナー」を受講したことにより、ブース装飾・レイアウト作りやチラシ・パンフレット・ノベルティグッズなどの製作について学び、効果的な営業活動を行うことができた結果であると考えられる。